

令和5年度千葉県国際教育交流推進事業 台湾（桃園市）に高校生・教員を派遣

県教育委員会では、多様な文化を認め合う国際社会の担い手の育成を進めるため、平成30年度から高校生及び教員の台湾（桃園市）派遣を行い（令和2年度と3年度は中止）、令和5年度は情報科・理数科を有する高校から生徒9名（欠席者1名）、教員7名と事務局3名が、12月18日から21日まで3泊4日で台湾を訪問しました。情報教育や理数教育を通じた交流や、企業訪問を通して台湾の先端技術に触れることができました。

参加生徒は派遣に向け、対面やオンラインによる事前研修会や打ち合わせ等を行い、現地での交流では、英語による学校及び研究発表の紹介のプレゼンテーションを行いました。現地校の生徒と一緒に授業を受け、コミュニケーションを図りながら、交流を深めることができました。

2月には今回の派遣の成果報告会を実施する予定です。

（派遣校）船橋高校、柏の葉高校、佐倉高校、佐原高校、匝瑳高校、成東高校、長生高校、木更津高校、袖ヶ浦高校
学校交流の様子

スケジュール	
12/18 (月)	○成田空港発 ○桃園空港着
12/19 (火)	○現地校交流 ○企業視察
12/20 (水)	○台北市内視察○企業視察
12/21 (木)	○台北市内視察 ○桃園空港発 ○成田空港着



ICTを使用したグループ学習



バイリンガル（中国語・英語）での授業

企業訪問の様子



台湾 METRO
台湾でデジタル化を進めた
鉄道会社



BROGENT
デジタルコンテンツを使用
したアミューズメント系企業



生徒によるお礼の言葉



この件についてのお問い合わせ先 企画管理部教育政策課 電話 043-223-4177